

令和 2 年度事業報告書 – あじさい園ホームヘルパーステーション –

テーマ：自立した生活が送れるように、より良いチームケアの提供と地域支援体制の強化を図る

サブテーマ：地域の中で生きがいや楽しみが持てるよう自立支援にむけた、質の高いサービスの提供

1. 生きがいや楽しみのある自立した生活が継続できるよう支援する

- ① サービス提供時のご利用者の言葉の傾聴、一人一人の可能性に着目し、またご家族の介護負担などから、環境を整えることでより良いケアに繋げる事ができた。
- ② 日々状態が変化する中、小さな気づきから、できる限り残存機能が活かせるよう、新たなニーズや問題点をケアマネージャーに迅速に発信し、状態にあったサービスを提供することができた。
- ③ ご利用者に新型コロナウイルス感染者 1 名が発生したが、感染予防対策徹底しており、職員・他のご利用者の感染を防ぐことができた。また、日々の健康管理の徹底に取り組んだ。

2. 専門性を高め、信頼関係を強化する

- ① 新型コロナ蔓延防止のため、サービス担当者会議は聞き取り項目が多いにもかかわらず、密な意見交換はできないため、本人の状態に合わせ、自立支援に向けた質の高いサービスの提供に努めた。
- ② ご家族の介護ストレスや心身の介護負担の軽減を図るよう、日頃の思いを聴き、他サービスの継続の声掛けにより、利用者と向き合えるようコミュニケーションに努めた結果、虐待等の防止に努めた。
- ③ コロナ禍で研修参加は困難な状況の中、できる限りリモート研修に参加し、スキルアップを目指した。
- ④ コロナ感染対応に努め、受診、ショートからの利用など介護タクシー業務継続、在宅介護の利便性向上に努めた。

3. 働き方改革より魅力ある職場づくり

- ① 業務の分担、時間の余裕を作り、計画的に有休取得することでリフレッシュできた。
- ② 職員間で、小さな事でも相談し、お互いを気遣い、明るく笑顔のあるチーム作りができた。

4. その他

- ① ご利用者にて新型コロナ感染者 1 名発生、保健所の指示にて、全ヘルパーの PCR 検査を行い、全員陰性だったが、濃厚接触者と認定され 2 週間の自宅待機となったため、法人ホームページにて謝罪と状況報告を行う。また、各事業所、ケアマネに報告、ご利用者、ご家族にも状況説明させて頂き、その間の業務停止を行う。
- ② 保健所の指示に従い、自宅内隔離生活継続、感染対策徹底し、毎日、保健所、事業所に健康状態状況の報告を行った。職場復帰後の業務に差し支えないよう、ケアマネとの情報共有を図った。
- ③ PCR 検査結果が出るまで、ご利用者・ご家族に不安感を与える結果となった。訪問開始時に再度、謝罪と説明したことで誹謗中傷などなく、ご理解して頂いた。今後もさらなる、感染予防対策に努めたい。